

「今月の1枚」

シロオニタケ？（テングタケ科テングタケ属）*Amanita virgineoides*



写真1 シロオニタケ？ 2017年7月11日 高知市森林総合研究所四国支所実験林にて撮影



写真2 シロオニタケ？ 2017年7月11日 高知市森林総合研究所四国支所実験林にて撮影



写真3 シロオニタケ？ 2017年7月12日 高知市森林総合研究所四国支所実験林にて撮影



写真4 シロオニタケ？ 2017年7月13日 高知市森林総合研究所四国支所実験林にて撮影

ジメジメした天気が続いているからでしょうか、昼休みに森林総合研究所四国支所の実験林を散歩していたら写真のような白いきのこがよきによきと生えていました。

きのこに関する図鑑やホームページなどで写真を見比べると、どうやら「シロオニタケ」が最も似ているようです。記述には、夏から秋にかけてブナ科（シイ・カシ類、ブナ、コナラなど）、あるいはマツ科の樹下に生える、とあり、この条件はクリアしています。

きのこの専門家ではないので自信をもって名前を断定することはできないのですが（そ

のため表題には？を付けてあります）、とりあえず野外で写真のような感じのきのこを見かけたら「もしかしたら毒キノコかもしれない」ということをお勧めします。

参考資料

山溪カラー名鑑「日本のきのこ」（山と溪谷社）

参考にしたホームページ

きのこ図鑑、[Weblio辞書](#)、きのこ図鑑・撮れたてドットコム

（写真・文：酒井寿夫 2017年7月11日 四国支所実験林にて撮影）

（No.271 2017.7.13 掲載）